CampusMarket

キャンパスマーケット



開発者

イ ジュンヨン キム ヒョンジク パク サンヒョン

目次

PART 01

CampusMarketの紹介

概要

開発目的・期間・人数

PART 02

- 開発内容
- システム構成図
- 開発環境
- 開発日程
- データベース

PART 03

- システム構成
 - 全体構成
 - 主要機能ご紹介

PART 04

その他

- 試演映像
- 考察



46

大学生のための中古取引サイト



開発目的

- 卒業前、学校構成員の間で書籍や実習道具 を簡単に取引したり、コミュニケーションができる サイトを作りたかったので
- リアルタイムでコミュニケーションが可能なチャット機能 を実装してみたかったので

開発期間

2022.09.30~2022.12.01

開発人数

3人















HTML

CZZ



- プロントエンドで最も多く使われる言語なので参考にする内容が多い
- 非同期処理Ajaxを活動するためにjsを使用



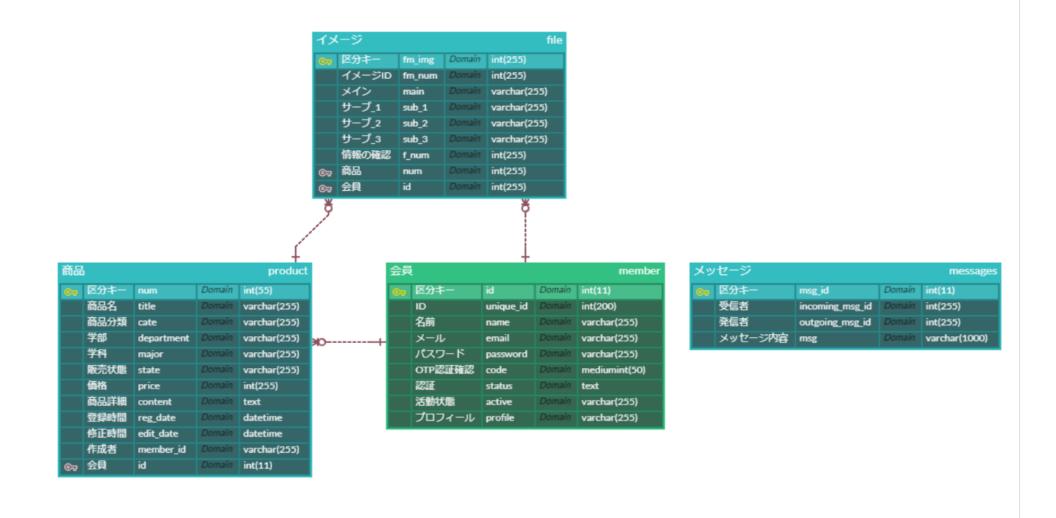
- スピーディーで動的なウェブサイトを構成しやすい
- phpと互換性が最も良いMySQLを使用
- チャット機能のために文法が便利でAjaxが使いやすいphpを使用



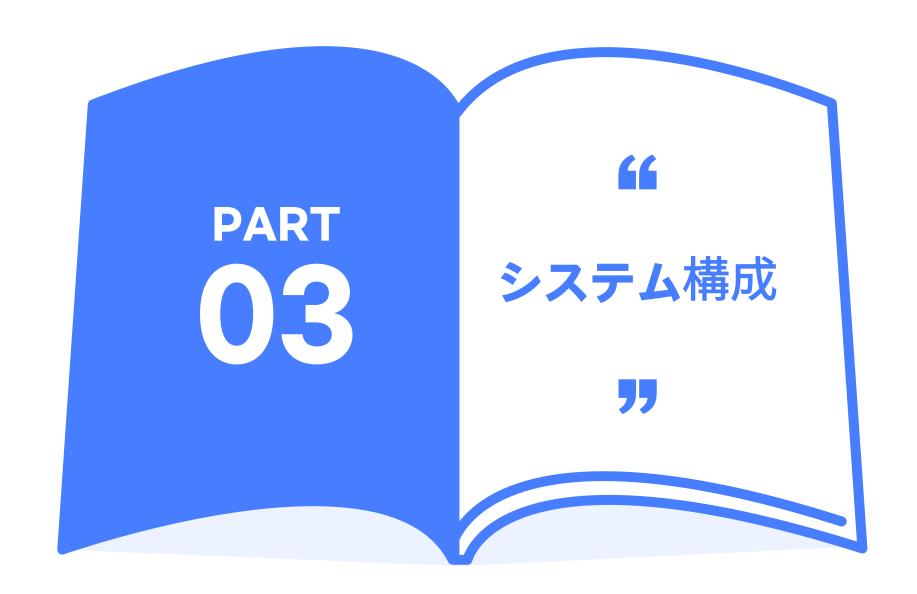
CGFe24[™]

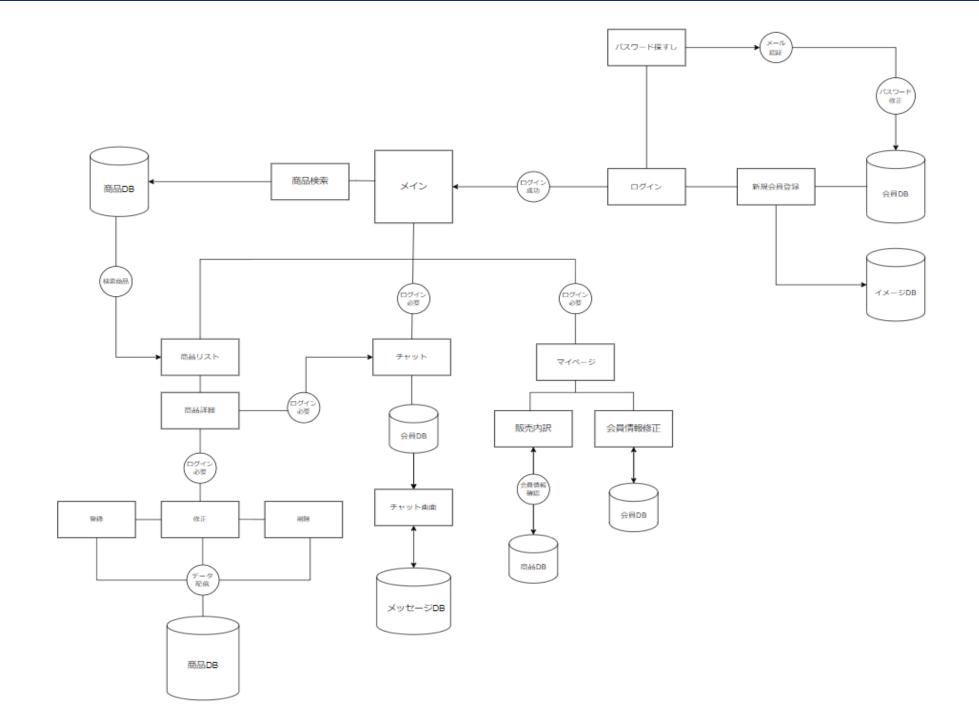
- ファイルアップロードが多いためFTP方式のfileZillaクライアントを使用
- cafe24は韓国型ホスティングサイトで、 希望するドメインを簡単に探して購入することができ、 ドメインとホスティングを一度に管理でき、運用効率が高いため使用

9月30日~10月14日	10月15日~10月21日	10月22日~11月7日	11月8日~11月22日	11月23日~12月1日
主題構想と日程算出 役割配分				
	ワイヤフレーム作業			
	データベース設計			
		機能実装のためのプログラミングの勉強		
		UI/UXデザイン		
			開発	QA QC
				サーバー配布
				報告書作成



- 商品情報を管理するために、イメージ情報を含むテーブルと商品情報を含むテーブルを 別々に作成し、外部キーを使用して関連付ける方法を採用
- → メッセージのやり取りを管理するために、メッセージ情報を含むテーブルを作成し、 自分のIDと相手のIDを保存





メイン



C_{ampus} Market

キャンパスマーケットのメインページ サイトの機能紹介を中心にレイアウト構成

● 登録した商品ランダム配列(最大9つの商品) JSを使ったスライド処理

OTP認証

学生会員認証・パスワード 探し



新規会員登録 認証メール 入力值 パスワー 会員登録 OTPERE 会員登録 ログイン 確認 一致確認 転送 パスワード探し 新しい メール加入 認証メール パスワード 修正 パスワード探し OTPERE ログイン 情報確認 転送

パスワード変更 ぱら편지함×



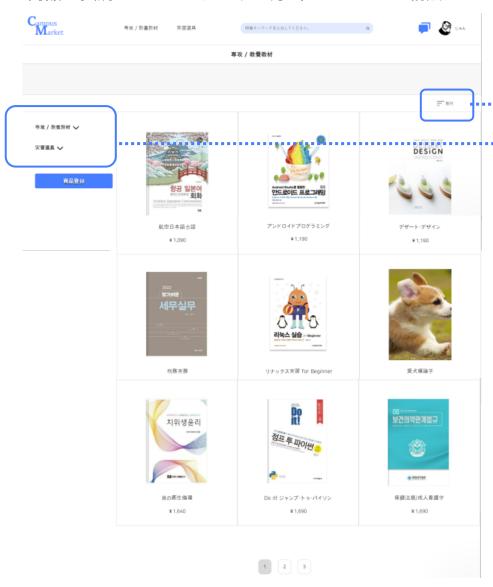
june7933@g.shingu.ac.kr

나에게 ▼

パスワード変更: 認証番号 182379

商品リスト

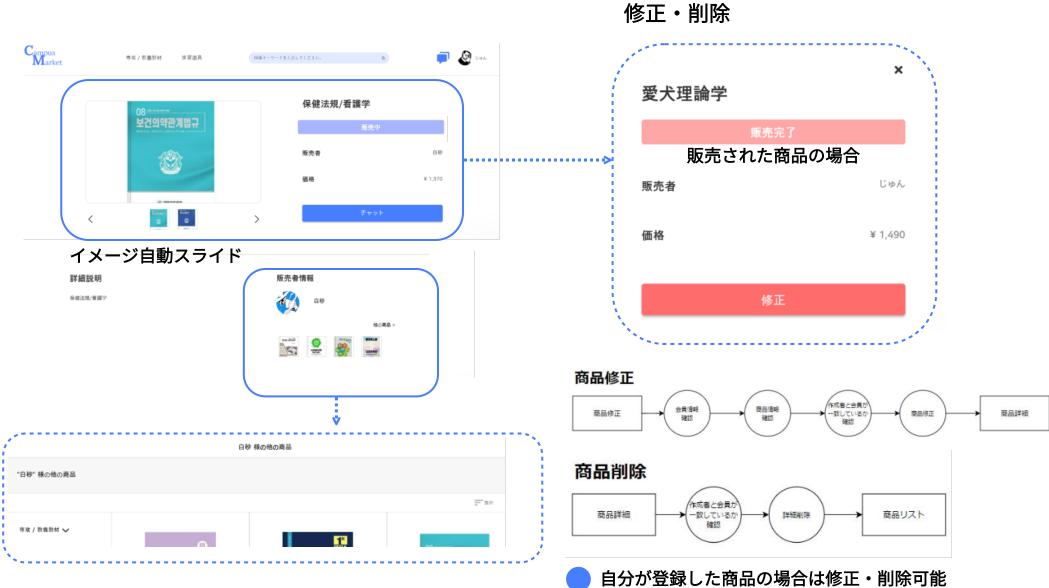
商品を強調するためにグリッド方式でレイアウト構成





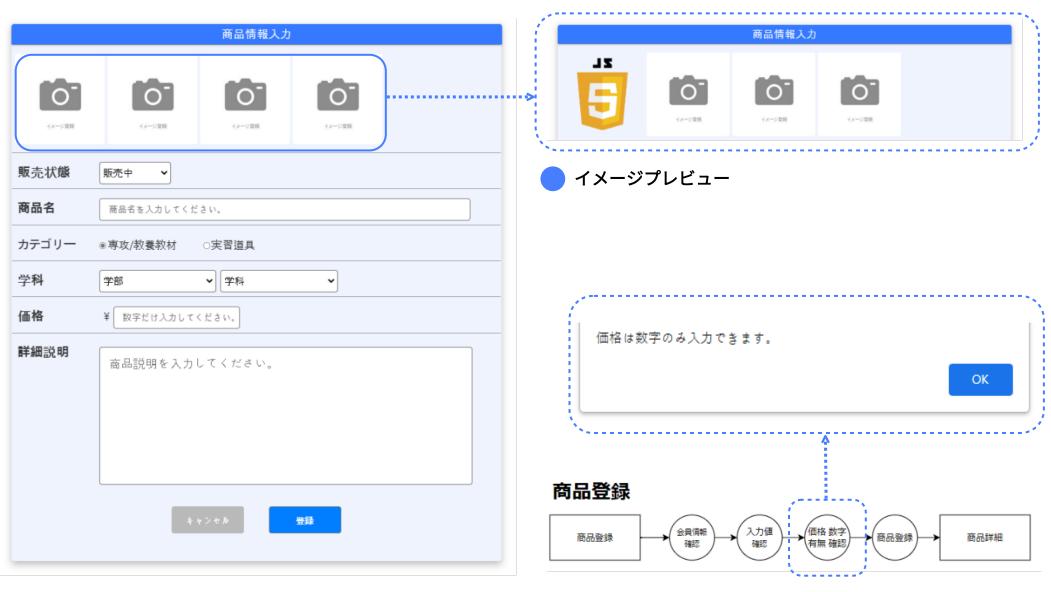
専攻・教養書籍と実習道具の2つのカテゴリーに分類し、学部と学科を選択して商品を簡単に探せるようにする

商品詳細



■ 商品を登録した販売者の情報と他の商品を見ることができる

商品登録



カテゴリーを分けて関連した学科の商品登録が可能(価格は数字のみ入力可能)

商品検索

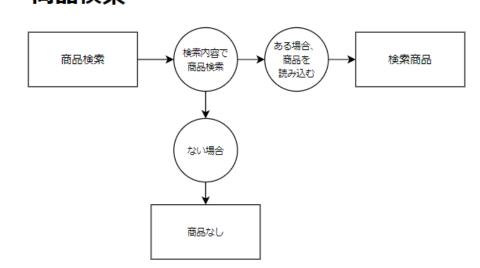


商品がいる場合

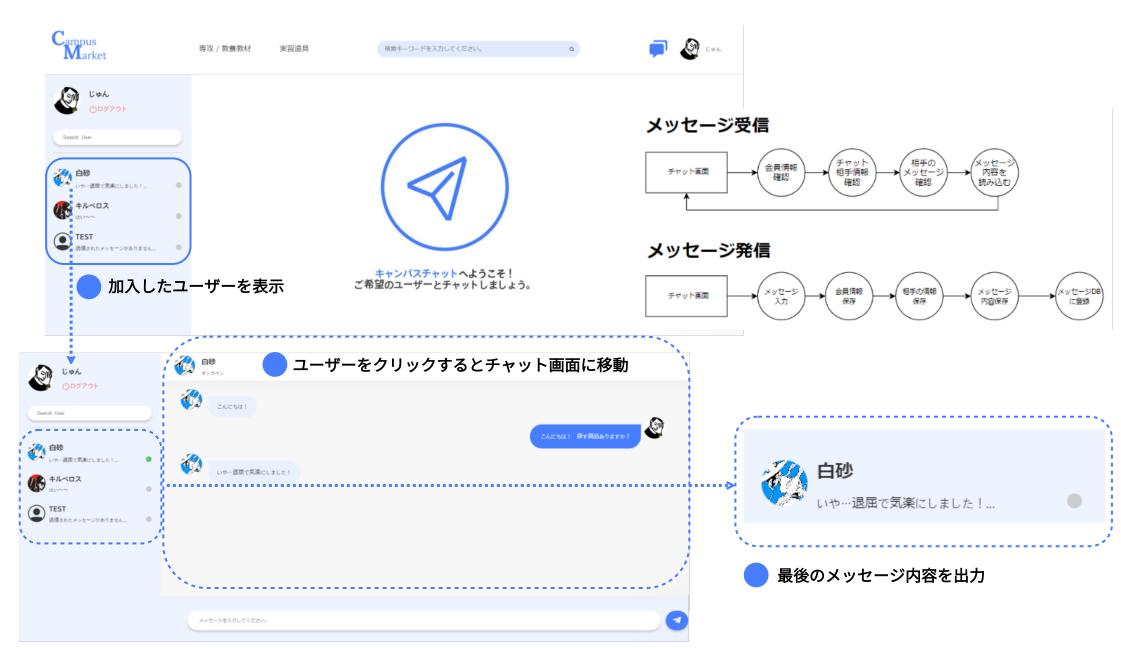


商品検索

商品がない場合

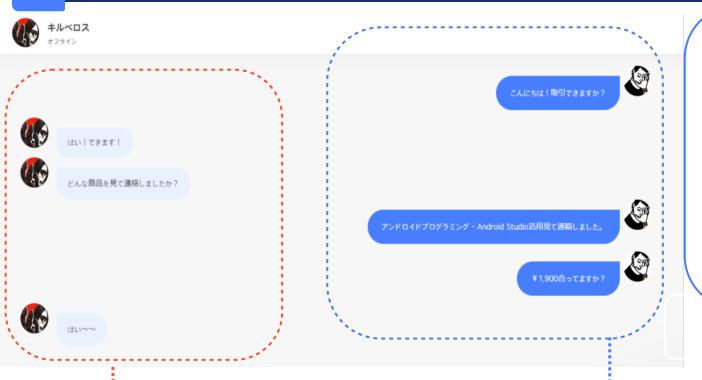


チャット





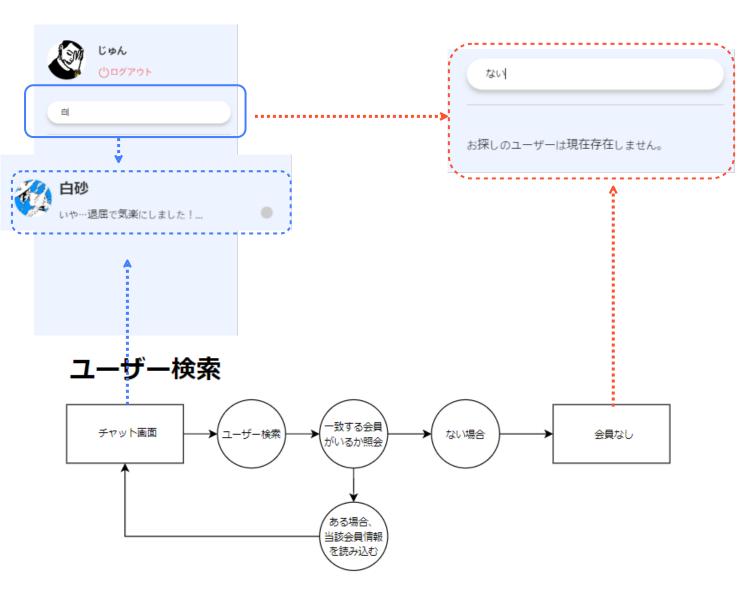
主要機能ご紹介



```
setInterval(() => {
 let xhr = new XMLHttpRequest(); Xmlを使用した非同期処理
 xhr.open("POST", "php/get-chat.php", true);
 xhr.onload = () => {
   if (xhr.readyState === XMLHttpRequest.DONE) {
     if (xhr.status === 200) {
      let data = xhr.response;
      chatBox.innerHTML = data;
      if (!chatBox.classList.contains("active")) {
        scrollToBottom();
      } setInterval関数を使用して、
        チャット画面を0.5秒ごとに更新
let formData = new FormData(form);
xhr.send(formData);
function scrollToBottom() {
 chatBox.scrollTop = chatBox.scrollHeight;
```

```
session_start();
if(isset($_SESSION['unique_id'])) {
    include_once_"db_connect.php":
    $outgoing_id = mysqli_real_escape_string($conn, $_POST['outgoing_id']); 自身
    $incoming_id = mysqli_real_escape_string($conn, $_POST['incoming_id']); 相手
    $message = mysqli_real_escape_string($conn, $_POST['incoming_id']);    #
    $message = mysqli_real_escape_string
```

ユーザー検索機能



● Ajax機能を使用してページを非同期処理、リアルタイムで確認可能

ステータスログ

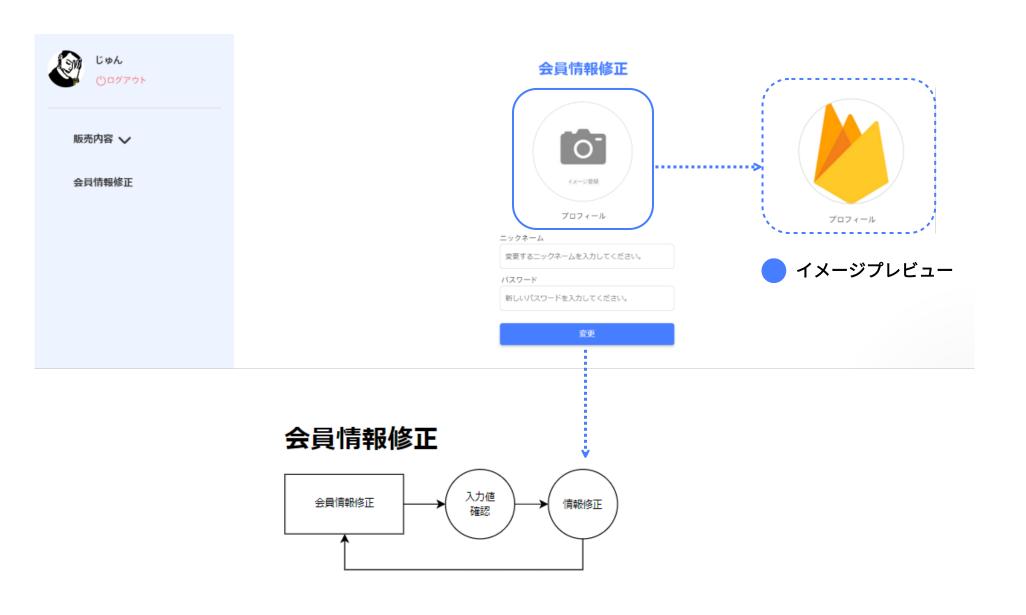


販売内訳



● 自分の販売内訳を確認できる また、販売状態によって分類し(販売中・販売完了)、見ることができる

会員情報修正













66



Ajax機能について学ぶ

チャット機能の実装に向けて調べていた中で、Ajax通信につ いて知りました。Ajax通信の原理を学びながら、プロジェクト に直接適用して動作を確認することができました。

チームを導くリーダーとしての経験を学ぶ

プロジェクトのリーダーとして、チームメンバーの意見を積極的に取り入 れ、コミュニケーションを重視しました。

また、メンバーのプログラミング知識が足りない場合、力量を育てる環境を 作ってリーダーとしての責任感を持ってプロジェクトに努めました。

Web Socket について勉強が必要だと判断

Ajax通信は連続的にデータを要請するとサーバー負荷が生じ Web Socketを利用してチャットサービスを具現するのが より効率的で、それについた勉強が必要だと考えました。

ご覧くださって ありがとうございます